

2010年 春の全国交通安全運動出発式

SCENE 1



春の全国交通安全運動が「住みよい山口 いつも心に 交通安全」をスローガンに、4月6日から10日間実施されました。この運動の一環として初日の4月6日、山陽小野田警察署で交通安全運動出発式が行われました。式の冒頭、山陽小野田警察署長が「山口県の人口10万人当たりの交通死亡事故件数は全国ワースト1です。この運動が住民への交通安全啓発活動の礎になることを期待します。」と話された後、「無事故・無違反コンテスト150」の副賞伝達式があり、式の終わりには、パトカーを先頭に、市内の協力事業所の車が続き交通安全車両パレードに出発しました。みなさんも交通ルールの遵守と正しい交通マナーを実践しましょう。

SCENE 2

貝殻に願いを スナメリまつり in きららビーチ

4月4日、きららビーチでスナメリまつりが開催されました。スナメリは、瀬戸内海で7,500頭程度の生息が推定され、焼野海岸付近にも生息しています。当日は、「海響館」で人気のスナメリ“ひびき君”のパネルの展示や、「願いを込めて貝を海に投げる」コーナーなどで賑わいました。



SCENE 3

桜色一色 竜王山さくらまつり

市内随所で桜が満開を迎えた4月4日、竜王山でさくらまつりが開催され、およそ10,000本の桜が訪れる人を魅了しました。桜のトンネルをくぐり、辿り着いた山頂ステージでは竜王太鼓やカラオケ、ダンスなどが披露され、終日多くの人で賑わいました。